



令和5年度 下田市立稲穂小学校 グランドデザイン

【国の方針】生きる力

- ・知識及び技能の習得
- ・思考力、判断力、表現力等の育成
- ・学びに向かう力、人間性等の涵養

【県の方針】有徳の人づくり

- ・未来を切り拓く多様な人材を育む教育

《学校教育目標》

自ら学び 共に輝く 梓っ子

【下田市教育大綱】

下田に誇りをもち、未来を切り拓く
志をもった人

【下田市学校教育の基本方針】

未来に向かってたくましく、
しなやかに生きる子を育む

PLAN

重点目標 ～のびのび チャレンジ 楽しい学校～

・「のびのび」

主体的に取り組み、達成感を感じられる学校活動の計画・運営
元気に前向きに授業や学校活動に取り組む子を育てる

・「チャレンジ」

自ら目標を見つけ挑戦し、あきらめない子を育てる
困難な問題や未経験のことなどに協力して取り組む子を育てる

・「楽しい学校」

どの子にも居場所のある安心安全で温かな学校、学級づくり
自分も相手も大切にすると人権感覚を育む学校づくり
家庭・地域との連携強化、地域ぐるみで子供たちの学びや育ちを支える環境づくり



学校経営方針

学力向上に向けた取組

- 主体的に学ぶ力を育てる**
 - ・基礎学力の向上(基礎学力定着月間・テストの活用)
 - ・「あずさっ子ステップ」の活用
 - ・考えを伝え合うことを楽しむ授業づくり
 - ・ICTを活用した授業の推進
- 達成感を感じられる授業の推進**
 - ・授業の中で関わり合い、認め合う場づくり(協働学習)
 - ・間違いや疑問も大切にすると人権意識を大切に授業
 - ・自分ごととして学ぶ「問い」の工夫
- 読書を楽しむ児童を育てる**
 - ・司書教諭を活用した読書教育の推進
 - ・読書に親しむ環境づくり(読み聞かせ、図書館の整備)
 - ・家庭との連携・共通理解しながら読書推進(家庭への啓発)

【指標】・授業が分かる子	90%
・進んでかわり、考えを伝え合う子	90%
・読書を楽しむ子	85%

健全な心身の育成に向けた取組

- 居場所のある温かな学校学級づくり**
 - ・全教職員で全児童に関わり、児童理解を深める
 - ・子供を語る会の設定(毎月の職員会議)
 - ・児童理解を深め授業に生かす
 - ・相手を思いやる心(ていねいな言葉づかい・さん付け)
- 自分も相手も大切にすると人権意識の醸成**
 - ・人権感覚を高める人権教育の推進
 - ・学校から地域に広がる気持ちの良い挨拶の推進(児童会)
 - ・リーダーを育て、仲間意識を育てる縦割り活動の推進
 - ・心を磨く活動の推進(たてわり清掃、たてわり活動)
- 進んで体力づくりや健康管理ができる児童の育成**
 - ・体力アップコンテストへの参加・体力づくりカードの活用
 - ・体を動かす意欲を高める環境づくり
 - ・アウトメディアへの取組、健康教育の推進

【指標】・学校が楽しいと思える子	90%
・気持ちのよい挨拶ができる子	90%
・進んで運動や外遊びをする子	90%

校内研修 研修テーマ「自ら考え、進んで表現する子」

～主体的な学びを深める指導法の改善～

CHECK

子供の姿の見取り
学校評価アンケート
(児童・保護者・教職員)
学校評議員会
行事反省 等

家庭・地域と共にある学校

【中学校進学に向けて】
小小交流・小中交流

【児童理解】
SC・SSWとの連携
学級懇談会・個人面談

【家庭との連携】
PTA活動への参加
家庭学習・準備の見取り
働き方改革への理解

【信頼される教職員集団】
教師力・学校力を高める
教職員の人権感覚の向上
校内研修を通じた授業力の向上
教職員の協働体制の深化

【地域人材の活用】
ゲストティーチャー
稲穂の教育と文化を進める会
区長会・里山倶楽部との連携

【安心・安全な学校づくり】
(感染症対策・防災・防犯・交通安全)
交通指導員・地域安全推進委員・駐在さん・地域住民による児童見守り

【家庭・地域への発信・受信】
子供の表れを伝え情報共有
各種便りの発行
家庭や地域のおもいによりそう

自分も相手も大切にすると人権教育を基盤とした学校づくり